

第21回 姫路市新型コロナウイルス感染症対策本部会議での指示事項

(令和3年8月2日)

全国的に新型コロナウイルス感染症が急拡大しており、新規感染者は、7月31日には東京で4,058人と過去最高を更新し、全国でも1万2千人を超えるなど感染がとどまらない状況です。

政府は、本日8月2日から、首都圏3県と大阪府に緊急事態宣言を発令、兵庫県をはじめとする5道府県にまん延防止等重点措置を適用しています。

兵庫県では、一日の新規感染者数が7月31日に329人となり、直近一週間平均で254人と急増しており、このまま続けば緊急事態となり医療ひっ迫にも繋がりがねない状況です。まん延防止等重点が適用される本日8月2日からは、感染が増加している神戸市や姫路市などを措置区域とし、その他の区域も含め、対策を強化されています。

本市においても7月に入り感染者が急増しており、デルタ株も3人確認しております。特に27日以降は、一日に20人を超える新規感染者が発生しており、8月1日には32人となり、宿泊療養者や入院待機者も増加し、予断を許さない状況が続いています。

オリンピック・パラリンピックの開催や夏休みによる人出の増加が見込まれるなど厳に警戒が必要です。市民の皆さまにおかれましては、絶対に感染を再拡大させないという強い思いのもと、感染対策の更なる徹底をお願いします。

若い世代の感染が増加しています。感染対策が徹底されていない飲食店等の利用は自粛してください。会食の際は、1グループ4人単位とし、大人数・長時間の飲食は控えてください。路上や公園での飲酒、友人等による宅飲みなど感染リスクの高い行動は絶対にやめてください。

今は、感染拡大抑止のために大変、大事な時です。市民の皆さまの引き続きのご協力をお願いします。

本市の対応ですが、国や県の方針を踏まえ、スポーツ施設、貸館施設等の市の公共施設は、3密の回避、来館者の入場制限、消毒の徹底など、万全の感染防止対策を講じた上で、開館時間を20時に制限して開館いたします。

市主催・共催のイベントは、国や県の方針を踏まえ、感染拡大予防ガイドライン等に基づき実施します。

65歳以上のワクチン接種につきましては、かかりつけ医で接種される方が今月以降におられるため、7月末での2回目接種率が約70%となっています。

59歳以下の接種については、国からのワクチンの確保供給状況により、早期に予約枠の追加・予約受付開始が可能になった場合には、改めてお知らせいたします。

また、ワクチン接種の副反応や接種後の死亡例等の誤った情報には惑わされず、正確な情報のもとでの積極的な接種への参加をお願いします。

市役所の各部署においては、気を緩めることなく、引き続き、感染防止対策を徹底してください。それぞれの状況に応じて、テレワークの促進、時差勤務制度の活用等により、接触機会の7割削減に努めてください。また、月間タスクシートや終礼を徹底し、効果的な業務管理を図ってください。

職員においては、今一度、マスクの着用、手洗い・手指の消毒、人と人との距離の確保など、基本的な感染対策を再度徹底するとともに、一人ひとりがしっかり自覚し、責任ある行動を取ってください。

「うつらない・うつさない」「三密の回避」を徹底し、節度ある行動を取り、市民サービス維持、向上に向けて、各種対応に全力を挙げて取り組むよう指示します。